餃子の王将 GYOZA OHSHO
日本を美味しく

2025 年 2 月 13 日

各 位

株式会社王将フードサービス

2025 年春休み「お子様弁当」を全国の子ども食堂等に無償提供

（2021 年夏休みから取組みを開始し、今回で 12 回目の実施）

当社は今年の学校の春休み期間に合わせ、全国の子ども食堂等に対し、餃子や鶏の唐揚等の入った「お子様弁当」の無償提供を実施することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

＜食事支援の概要＞

・実　施　期　間：2025 年 3 月 25 日（火）～ 4 月 5 日（土）
・提 供 予 定 食 数：「お子様弁当」約 7 万 5 千食（見込み）
・実施店舗予定数：約 380 店舗（見込み）
・提　　供　　先：「こども食堂サポートセンター*」とネットワークのあるこども食堂等で、全国の「餃子の王将」「GYOZA OHSHO」の店舗で受取りが可能な団体
（*運営：一般社団法人 全国食支援活動協力会）

＜「お子様弁当」の内容＞

餃子 2 個、鶏の唐揚 2 個、シャウエッセン® 2 本、ライス(中)





※アサヒ飲料株式会社様にご賛同頂き、お子様弁当 1 食にカルピスウォーター®1 缶(160ｇ)をお付けしております。

この取組みは、コロナ禍で生活環境が厳しくなった子ども達の支援を目的に、2021 年の夏休みから実施しているもので、これまでにご提供した「お子様弁当」は累計で 85 万食に達しました。

最近では 1,000 を超える全国の子ども食堂等の団体様にご参加いただいており、近隣に当社店舗がなかったり、様々なご事情により外食が難しい子ども達が、「餃子の王将」に親しむ機会にもなっています。

そして、以下にその一部をご紹介するように、子ども達や団体運営者の方々から寄せられる喜びの声や笑顔は、この活動の推進力でもあります。

餃子の王将 GYOZA OHSHO
日本を美味しく

～当社に寄せられた笑顔やお声のご紹介～





＜A 団体様からのお声＞子どもたちの昼食が手薄になる、休業期間中のお弁当配布はとても助かります。様々な事情を抱える子どもたちがおり、学校給食が唯一のきちんとした食事であるといった話も聞きます。今後も、活動を続けていただくと、子どもたちの支えになります。（原文通り掲載）

＜B 団体様からのお声＞お忙しいなか子どもたちのためにたくさんのお弁当を作っていただき、ありがとうございます。お弁当を前にした子どもたちは目を輝かせ、満面の笑みで頬張っていました。また機会がありましたら、ぜひ活用させていただきたいと思います。（原文通り掲載）

＜C 団体様からのお声＞忙しい中早い時間や忙しい時間の中で対応して頂き本当にありがとうございました。そんな中、スタッフの方が楽しくやらせてもらってますと言ってくださって本当に有り難く、嬉しかったです。その言葉で私ももっと頑張ろうと思えました。ありがとうございます＾＾
（原文通り掲載）

※画像、作品、お声は別団体です。また、全国食支援活動協力会様を通じて使用についてご了解いただいております。

～当社従業員はこの全員参加型の活動に情熱をもって取り組んでいます～

当社はサステナビリティに向けた活動の一環として、また、食を通じて社会に貢献していく企業として、子どもたちの今と未来を支援する活動に、引き続き全力で取り組んでまいります。

＜関連する SDGs＞



【お問い合わせ先】
① こども食堂等関係者の方
こども食堂サポートセンター　担当：平野、倉方
電話　03-5426-2547　メール　saposen@mow.jp
②報道関係者の方
株式会社王将フードサービス　広報 IR 部　加藤
電話　080-7297-0292　メール　ir@ohsho.co.jp